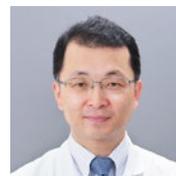


外科

心臓血管外科



診療科WEB



外来担当医表

TEL 022-717-7743(外来)

完全予約制

科長 齋木 佳克

乳幼児から高齢者に至る幅広い年齢層に対応した心臓大血管疾患に対して、標準的な手術はもとより、高度先進医療技術を取り入れた手術治療を行っております。

先天性心疾患では学会認定の成人先天性心疾患総合修練施設に認定されています。弁膜症治療及び虚血性心疾患では、小開胸アプローチによる低侵襲心臓手術を導入しています。心筋梗塞の機械的合併症等、高度の全身の臓器障害を伴う患者さんに対しても、補助循環装置（Impella, ECMO等）を先行導入させ、救命率の改善に努めております。胸部・胸腹部大動脈瘤は東北地方から難易度の高い症例が集まってきており、開胸手術及びステントグラフト内挿術を年間100～120例施行しています。再手術症例や緊急手術症例も含め、その治療成績は良好です。重症心不全治療においては補助人工心臓センターを立ち上げます。植込型補助人工心臓の実施施設であり、東北地方唯一の心臓移植認定施設です。また、心臓移植を前提としない植込型補助人工心臓装着（Destination therapy）を、全国認定7施設の一つとして実践しています。

主な対象疾患

胸部大動脈瘤、胸腹部大動脈瘤、急性大動脈解離（Stanford type A, type B）

虚血性心疾患、心筋梗塞の機械的合併症（心室中隔穿孔、左室破裂、乳頭筋断裂）、大動脈弁閉鎖不全症、大動脈弁狭窄症、僧帽弁閉鎖不全症、僧帽弁狭窄症、三尖弁閉鎖不全症、先天性心疾患（動脈管開存症、心房中隔欠損症、心室中隔欠損症、ファロー四徴症等）、成人先天性心疾患（ファロー四徴症術後遠隔期肺動脈弁閉鎖不全症、修正大血管転位症の弁膜症等）、重症心不全（拡張型心筋症、拡張相肥大型心筋症、虚血性心筋症、薬剤誘発性心筋症等）、心房細動に対する外科治療